

新年度予算案ピックアップ

心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する

心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現

●健康づくり推進事業(1,407万円)

健康ポイント事業や眠育・食育の推進、水中歩行運動のほか、禁煙外来受診費用に対する助成を行います。



●感染症対策事業(2億9,562万円)

従来の各種予防接種に加え、小児がん患者へのワクチン再接種に対する助成を行います。

●医療確保等支援事業(1億7,281万円)

地域医療確保のため、岐阜大学と連携した産婦人科医療体制の研究を行うほか、医学生を対象としたガイダンスへの参加を行います。

●障がい者生活支援事業(3,274万円)

人工透析療養者や難病療養者、在宅障がい者の交通費助成を実施するほか、障がい者に対する生活支援を行います。

●畜犬登録事業(93万円)

犬の登録や狂犬病予防注射の実施に加え、飼い主のいない猫の緊急保護等に対する助成を行います。

安心して子育てができる環境の充実

●子どもにやさしいまちづくり推進事業(756万円)

町内会等が行う児童遊園地整備に対する助成を行います。

●母子保健事業(1億2,140万円)

心身の休養が必要な産婦に対する支援や妊産婦相談窓口の設置など産後ケアを進めます。

●家庭児童相談室運営事業(390万円)

養育支援が必要な家庭に対する訪問支援を行います。

●母子父子福祉推進事業(361万円)

ひとり親家庭等に対する訪問支援を行います。

●障がい児通所支援事業(3億6,468万円)

障がい児への相談指導や療育訓練等による支援のほか、遠方へ通園を行う障がい児等に対する助成を行います。

●保育サービス関係事業(21億9,054万円)

延長保育や低年齢児保育、障がい児保育、一時保育に対する助成のほか、休日保育や夜間保育などを実施します。



夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み

●小中学校大規模改修事業(10億307万円)

新宮小学校と丹生川中学校の校舎長寿命化改修などを行います。

●小中学校運営事業(1億373万円)

学校業務の効率化を図るため、校務支援システムを導入します。

●教育機器整備事業(2億215万円)

電子黒板やデジタル教科書を配置します。

●学校給食運営事業(5億5,125万円)

保護者の負担を軽減するため、学校給食費の一部を公費負担します。

●若者等活動事務所管理事業(520万円)

市内外の若者等の活動拠点として、若者等活動事務所を設置運営します。



文化芸術・スポーツ活動等による心の豊かさの創出

●文化芸術振興事業(6,223万円)

文化芸術ワークショップや芸術鑑賞、ジャコバン国際ピアノ音楽祭高山演奏会を開催します。

●スポーツ推進事業(3,281万円)

東京2020オリンピック聖火リレーやパラリンピック聖火フェスティバルの運営、子ども夢創造事業(トップアスリートの招へい)などを行います。



●高地トレーニング強化拠点施設活用事業(3,216万円)

市内小中高生の高地トレーニングエリア利用に対する助成を行うほか、当該エリアを活用した健康づくり教室を開催します。

●国際交流事業(4,287万円)

市民海外派遣や国際交流員・自治体職員協力交流員の招致のほか、高山・デンバー姉妹都市提携60周年記念事業を行います。

歴史・伝統の保存、継承、活用

●文化財保護保存事業(1億3,003万円) 文化財保護事業(2,708万円)

重要伝統的建造物群保存地区の保存活動や高山祭屋台行事の伝承に対する助成のほか、重要伝統的建造物群保存地区の拡大に向けた調査を行います。

また、ふるさと伝承記録の整備を進めるほか、高山城VR映像の展示制作など、ユネスコ無形文化遺産や日本遺産を活用した事業を進めます。



●飛騨高山まちの博物館管理事業(1,959万円)、 飛騨高山まちの体験交流館管理事業(2,031万円)

特別展等の開催や伝統工芸の実演・体験・展示などを行います。

